

小竹だより

練馬区立小竹小学校 校長 泉崎 春海



平成26年1月号

No. 462

新年を迎えて

校長 泉崎 春海

新年明けまして おめでとうございます。

昨年は、小竹小学校の教育活動に多くのご支援・ご協力をいただいたことに深く感謝申し上げます。本年も、子供たちが心身ともにたくましく健やかに成長していくよう、教職員一同、心を一つにして教育にあたってまいりますので、よろしく願いいたします。

平成26年が始まり、いよいよ学校は1年間のまとめの時期になりました。4月に進級してから9か月、子供たちは、それぞれ一所懸命に学習に取り組み、当番や係活動なども頑張ってきました。

4月の始業式で、子供たちには、「新しい学年で『今年は何をがんばろう』ということをは是非、決めてください。『毎日、本を読む』『元気に運動する』など、1年間続けていく目標を決めて、それに向かって頑張ってもらいたいです。」という話をしました。

そして、自分の目標ができているかを振り返る大切さについても話してきました。目標を決めることは簡単ですが、それを根気よく続け、できるまで努力するのは大変です。折にふれ、自分を振り返って、「これはできるようになった。」「まだここはできていない。」などと、自分の状況をつかむことが目標の達成には大切です。

そこで、新しい年を迎えたこの時期に、お子さんと共にお家の方々も一緒に振り返りし、よくできたことは「頑張っているね」と大いに褒め、これから頑張ってもらいたいことは「これができるようになるといいね」と意欲がわく言葉をかけてほしいと思います。認め励まされることで、子供たちは昨年までの自分の成長や頑張ったことを実感し、新たなやる気がわいてくることでしょう。しっかりとした目標をもち、希望に胸を膨らませて、新年をスタートできるようにしていただきたいと思います。

学校でも、子供たち一人一人に、自分の成長への自信をもたせて、年度末までに、それぞれの子供がさらに一步一步成長できるよう支援していきたいと思っております。